

# 第4期 決算公告

2023年6月29日  
東京都港区海岸一丁目5番20号  
株式会社スミレナ  
代表取締役 酒井 陽平

## 貸借対照表

(2023年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	千円		千円
【流動資産】	【 1,745,331 】	【流動負債】	【 853,837 】
売掛金	845,498	買掛金	80,212
貯蔵品	18,610	短期借入金	678,000
前払費用	3,705	未払金	49,597
親会社CMS短期貸付金	851,258	預り金	15
未収入金	29,099	仮受金	11
貸倒引当金	△2,840	未払法人税等	290
【固定資産】	【 9,202 】	賞与引当金	6,025
(無形固定資産)	( 4,922 )	契約負債	39,686
ソフトウェア	4,922	【固定負債】	【 1,500,000 】
(投資その他の資産)	( 4,279 )	親会社CMS長期長期借入金	1,500,000
長期前払費用	4,279		
		負債の部合計	2,353,837
		純資産の部	
		【株主資本】	【 △599,303 】
		(資本金)	( 100,000 )
		資本金	100,000
		(資本剰余金)	( 100,000 )
		資本準備金	100,000
		(利益剰余金)	( △799,303 )
		繰越利益剰余金	△799,303
		純資産の部合計	△599,303
資産の部合計	1,754,533	負債及び純資産の部合計	1,754,533

注. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
無形固定資産のうちソフトウェアについては社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。
- (2) 棚卸資産の評価基準および評価方法  
貯蔵品の評価は主に個別法による原価法によっております。
- (3) 引当金の計上基準
  - ① 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
  - ② 賞与引当金 従業員への賞与支給見込み額のうち、当期対応額を計上しています。
- (4) 収益及び費用の計上基準  
収益は実現主義、費用は発生主義により計上しています。
- (5) 消費税等の会計処理  
税抜方式によっております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	855,414 千円
短期金銭債務	724,094 千円
長期金銭債務	1,500,000 千円

### 3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引によるもの

仕入高	224,897 千円
販売費及び一般管理費	53,786 千円

営業取引以外の取引による取引高

営業外収益	887 千円
営業外費用	1,582 千円

### 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の総数 普通株式 2,000 株

### 5. 金融商品に関する注記

- (1) 金融商品の状況に関する事項  
当社は、資金運用については短期的な預金及びキャッシュ・マネジメント・システムに限定し、運用しております。
- (2) 金融商品の時価等に関する事項  
2023年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、以下の通りであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
売掛金	845,498	845,498	
親会社CMS短期貸付金	851,258	851,258	
買掛金	(80,212)	(80,212)	
未払金	(49,597)	(49,597)	
親会社CMS長期借入金	(1,500,000)	(1,500,000)	

(注1) 負債で計上されているものについては( )で示しております。

(注2) 金融商品の時価の算定方法

上表に記載の項目のうち、売掛金、貸付金、未収入金、買掛金、未払金については短期間に決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、借入金についても、親会社からの借入であるため、リスクが低く帳簿価額と時価は一致しています。

#### 6. 関連当事者との取引に関する注記

特筆すべき取引はありません。

#### 7. 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

当社の顧客との契約から生じる履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は、連結注記表に記載されている事項と同一であります。

#### 8. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	△299,651円98銭
1株当たり当期純利益	△169,736円79銭

#### 9. その他の注記

表示科目の変更および金額の修正

当期財務諸表において、前期まで前受金に計上していた契約対価の一部について、契約負債に表示科目の変更を行いました。また、前期までは期中に受領した契約対価のうち履行義務を充足していないアフターサポート分の金額を前受金として計上していましたが、当期よりこれに加えて未受領の契約対価についても契約負債に計上する取扱いに修正しております。これに伴い、前期末時点で未受領の契約対価を計上したため、科目変更後の契約負債計上額に9,562千円を追加し、相手科目の売掛金計上額も9,562千円追加しました。なお、この修正による当期および前期以前の決算期間における利益影響はありません。

## 当期純損益金額

当期純損失 339,473千円

注. 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。